

第1回「病理と臨床の対話」



【演者】

島根大学医学部 乳腺・内分泌外科

板倉 正幸 先生

2016. **3月1日**(火)

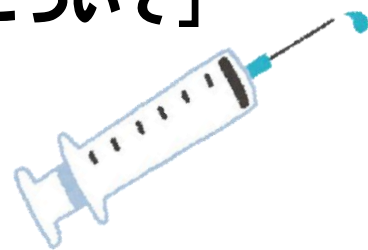
18:00～19:30

場所／外来3Fカンファレンスルーム「だんだん」



【講演内容】

「乳がんの標準的治療について」



【博士課程】器官系の病態構造Ⅱ(11)、臨床腫瘍学Ⅴ(32)、
臓器病態学Ⅱ(64)、臓器病態学Ⅲ(65)

【修士課程】病理病態学(4)

本カンファレンスは各科で活躍されている先生方に、当該科における代表的な疾患の標準的治療に関して講演していただき、臨床における病理の役割について相互の理解を深めるものです。研修中の先生や学生さんにとっても勉強になると思いますので参加を歓迎いたします。



お問合せ／器官病理学(内線 2144)